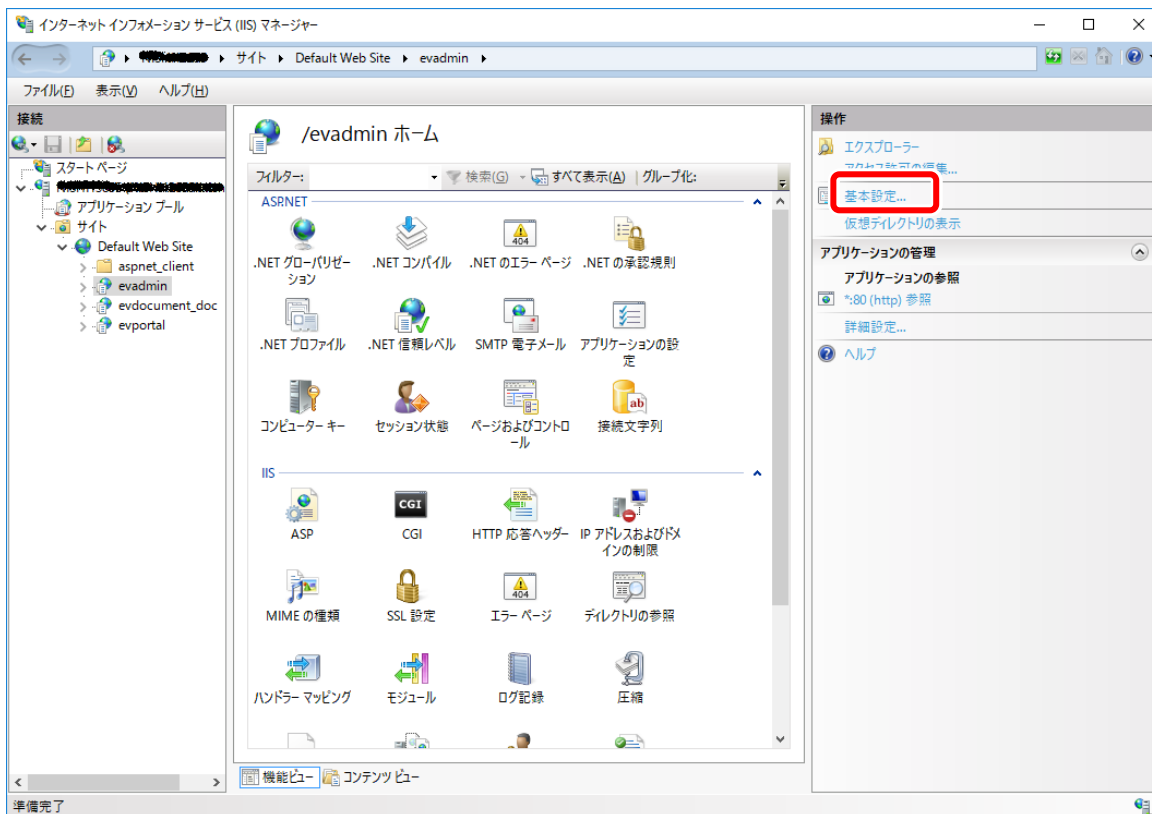


管理者機能用アプリケーションプール 作成手順

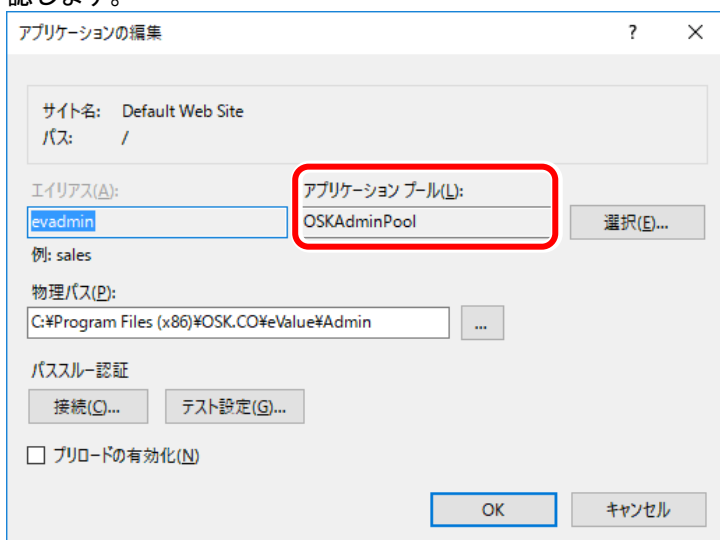
1 使用しているアプリケーションプールの確認

利用者機能と管理者機能の仮想ディレクトリで使用しているアプリケーションプールを確認します。

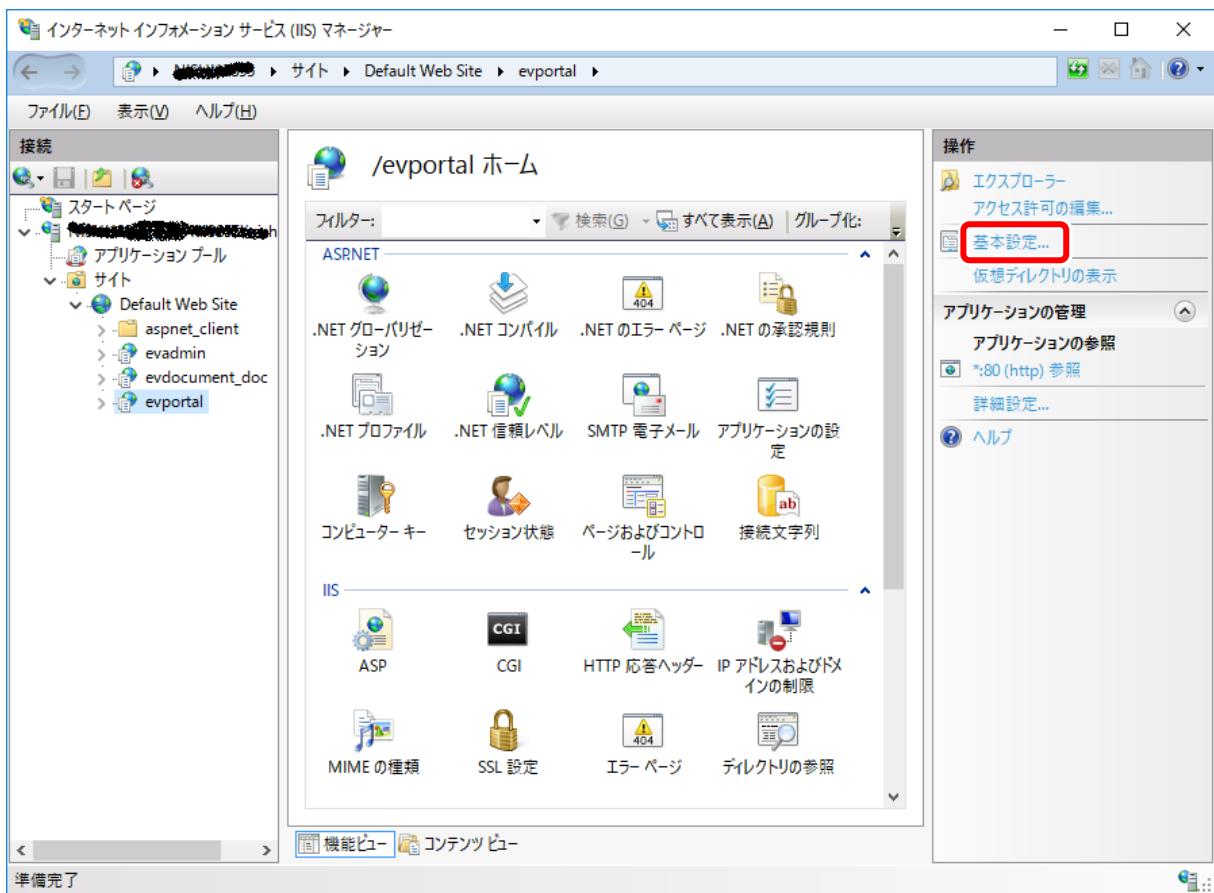
- ① [スタート] メニューより、[管理ツール] - [インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャー] を起動します。
- ② [サーバー名] - [サイト] - [Default Web Site] - [サイト] を選択し、管理者機能の仮想ディレクトリ(初期値「evadmin」)の「基本設定」をクリックします。



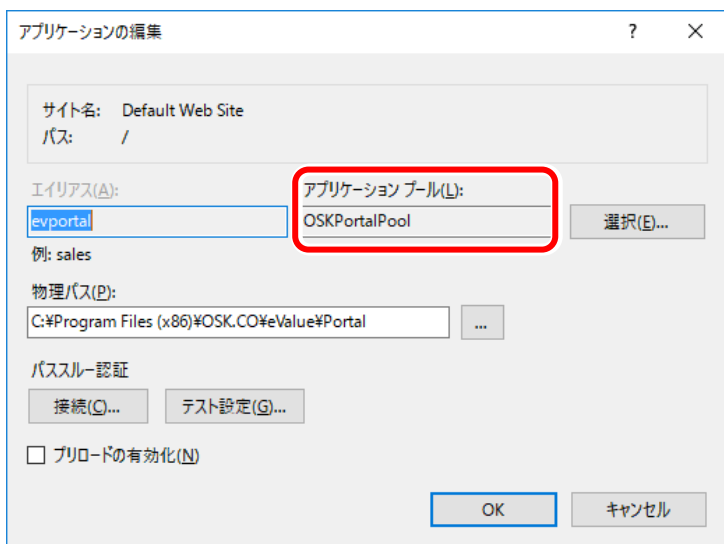
- ③ 基本設定画面が表示されますので、「アプリケーションプール」で指定されているアプリケーションプールを確認します。



- ④ [サーバー名] - [サイト] - [Default Web Site] - [サイト] を選択し、利用者機能の仮想ディレクトリ(初期値「evportal」)の「基本設定」をクリックします。



- ⑤ 基本設定画面が表示されますので、「アプリケーションプール」で指定されているアプリケーションプールを確認します。

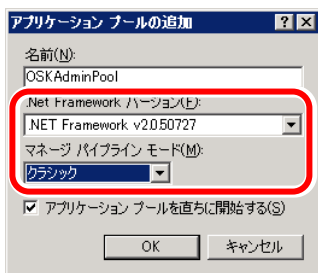
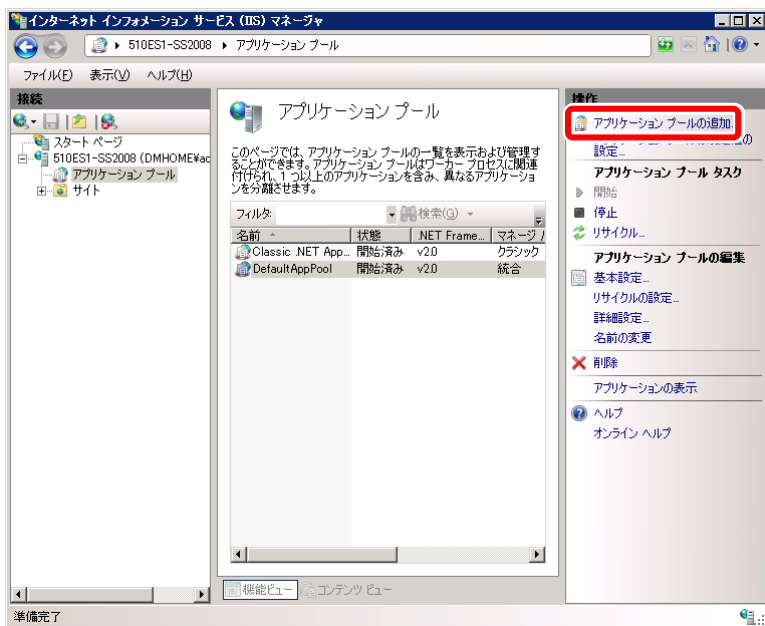


- ⑥ 手順③⑤で確認したアプリケーションプールが同じ時は、管理者用アプリケーションプールを作成し、管理者機能の仮想ディレクトリに作成した管理者用アプリケーションプールを割り当ててください。

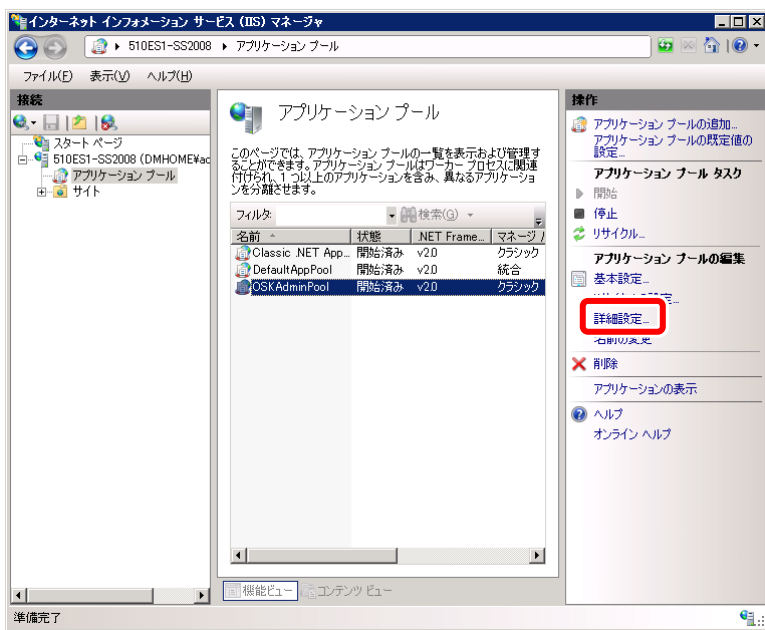
2 管理者機能用アプリケーションプールの作成

管理者機能の仮想ディレクトリで使用するアプリケーションプールを作成します。

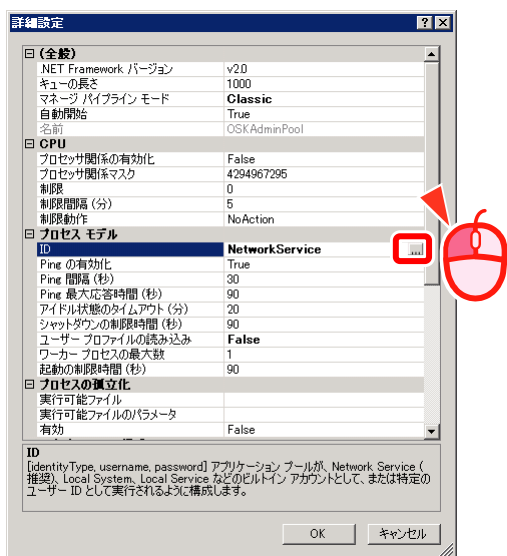
- ① [スタート] メニューより、[管理ツール] - [インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャー] を起動します。
- ② [サーバー名] - [アプリケーションプール] を選択し、「アプリケーション プールの追加」をクリックするとアプリケーションの追加画面が表示されますので、新しいアプリケーションプールを作成します。
 (例： OSKAdminPool) この際、「マネージ パイプラインモード」を「クラシック」、「.NET Framework バージョン」を「.NET Framework v2.0 50727」に設定します。



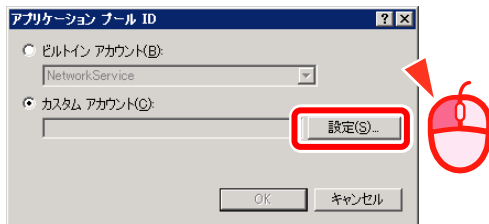
③作成した「OSKAdminPool」を選択し、「詳細設定」を選択します。



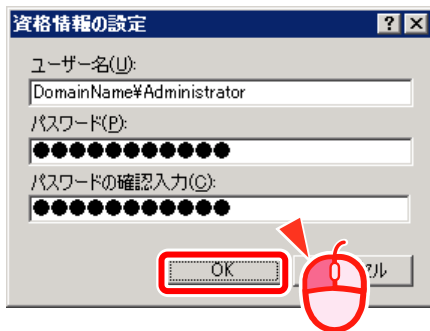
④詳細設定画面が表示されますので、「ID」の [...] をクリックします。



- ⑤アプリケーション プール ID 画面が表示されますので、「カスタム アカウント」を選択し、**設定** をクリックします。



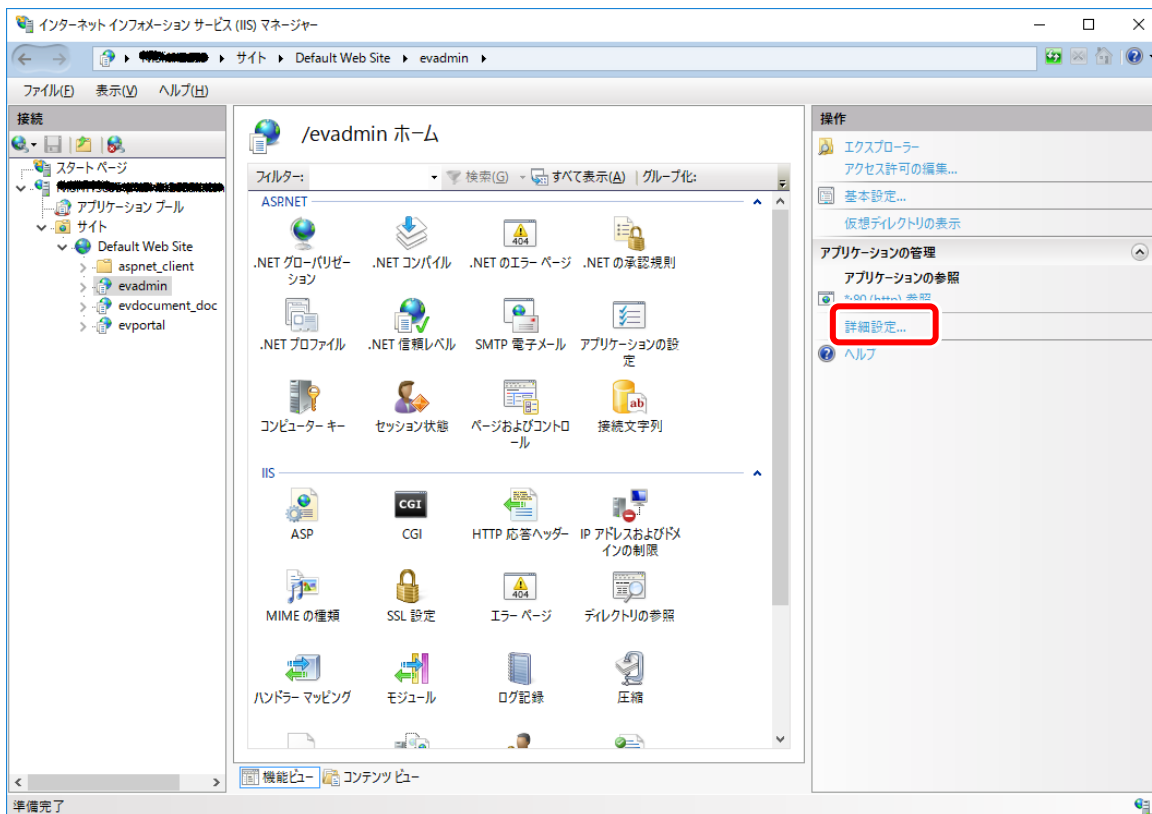
- ⑥資格情報の設定画面が表示されますので、管理者のアカウント情報を入力し、**OK** をクリックします。



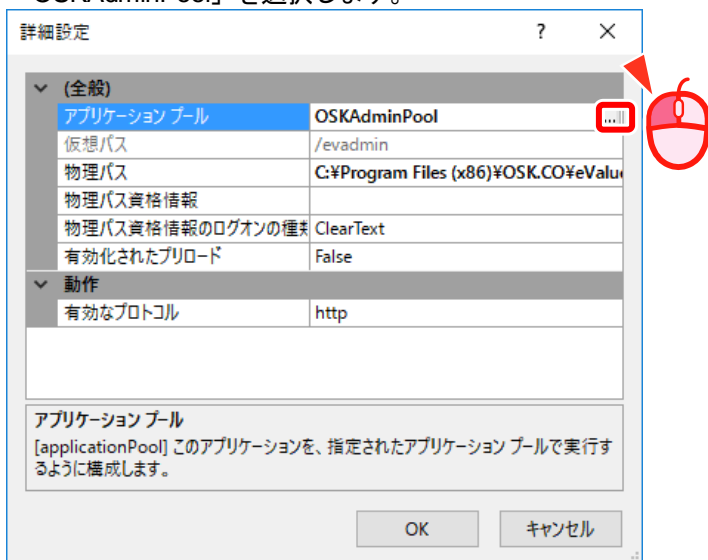
3 アプリケーションプールの割り当て

作成したアプリケーションプールを管理者機能の仮想ディレクトリに割り当てます。

- ① [スタート] メニューより、[管理ツール] - [インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャー] を起動します。
- ② [サーバー名] - [サイト] - [Default Web Site] - [サイト] を選択し、管理者機能の仮想ディレクトリ(初期値「evadmin」)の「詳細設定」をクリックします。



- ③ 詳細設定画面が表示されますので、「アプリケーションプール」の [...] をクリックし、作成した「OSKAdminPool」を選択します。



④詳細設定画面でアプリケーションプールの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。

